

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

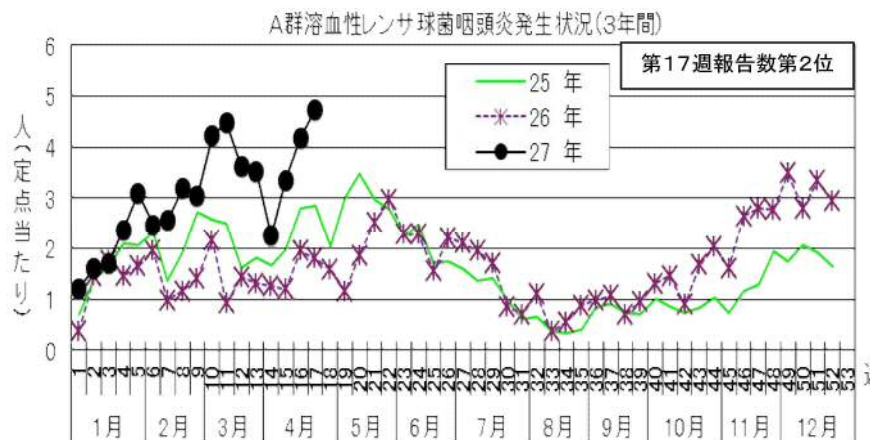
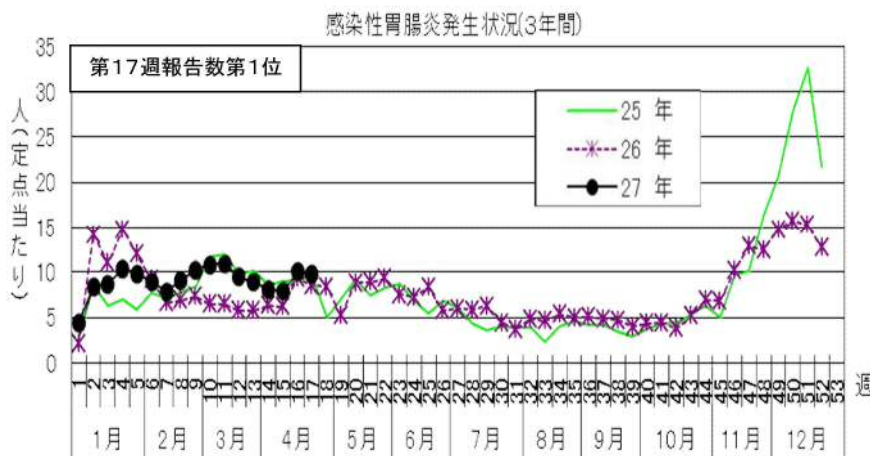
平成27年4月20日（月）～平成27年4月26日（日）〔第17週〕の感染症発生状況

第17週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) インフルエンザでした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は9.73人と前週（9.97人）からほぼ横ばいで、例年とほぼ同じレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は4.73人と前週（4.18人）からやや増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は1.81人と前週（1.89人）からほぼ横ばいで、例年とほぼ同じレベルで推移しています。



## 今、気をつけたい感染症！！

**手足口病**は、通常初夏（6月頃）から患者報告数が増加しますが、今年はすでに報告数が増え始めています。

**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**は、年明けから報告数が多く、4月以降3週連続で増加しています。

いずれも集団生活の場で感染が拡大することが多いため、手洗いなどの予防対策が重要です。保育園や小学校などが再開する連休明けは特に注意が必要です。



～「手洗い」を徹底しましょう！～

